

Sakkaide

概要版

# 第2次坂出市 まちづくり基本構想

坂出市

# 1 はじめに

## 坂出市まちづくり基本構想とは？

坂出市まちづくり基本構想は市の長期的なまちづくりの方向性を示す最上位の方針で、各分野の計画はこの基本構想を踏まえて具体的な施策を進めていきます。

第2次坂出市まちづくり基本構想では、これまでの方向性を引き継ぎつつ、社会経済環境の変化や本市における近年の都市整備、坂出再生の取組を踏まえ、新たな課題や将来像に対応した令和17年度(2035年度)までの10年間の方針を策定します。

# 2 坂出市の誇り・魅力

## 坂出市の特色



### 塩のまち

全国有数の産地としての歴史

久米通賢の入浜式塩田により  
坂出発展の礎が築かれた



### 充実した教育環境

多くの学生でにぎわう学園通り

4つの高校や附属坂出学園があり、  
充実した教育環境が揃う



### 太鼓台

約2トンの山車を豪快にかきあげる

江戸時代後期に伝わり、  
今も地域の伝統と連帯を受け継ぐ



### 坂出三金時

緑起物の3つの赤

特産の「金時にんじん」「金時いも」  
「金時みかん」の総称  
金時にんじんは生産量日本一



### 瀬戸大橋記念公園

海浜のメモリアル・パーク

広大な敷地に噴水や芝生広場、  
遊具などもあり、休日は多くの  
家族連れでにぎわう



### 香川県立東山魁夷

せとうち美術館

昭和を代表する日本画の巨匠

東山魁夷画伯の祖父が榎石島出身  
その縁からこの地に開館



### 沙弥ナカダ浜

いつまでも  
眺めていたい風景

沙弥島の北側にある美しい砂浜  
エノキの木が象徴的



### 坂出人工土地

建築史上高い評価を受ける空中都市

2003年に  
DOCOMOMO JAPANによる  
日本のモダン・ムーブメントの  
建築に選定



### 再生が進む 中心市街地

坂出駅前をまちのリビングへ

図書館を核とした複合施設や  
緩衝緑地の整備等が進む





### 瀬戸大橋

本州と四国を結ぶ大動脈

6つの長大橋から成り、  
道路鉄道併用橋としては  
世界最大級



### 番の州臨海工業団地

四国を代表する  
大型コンビナート

重化学工業や流通関係企業など  
40社を超える企業が立地



四国地方整備局提供(令和3年3月撮影)

### 坂出港

瀬戸内海の海上交通の要衝

四国北東部における  
流通拠点として、  
国の重要港湾に指定



### 神谷神社本殿

鎌倉時代の  
建築様式を今に伝える

1955年に国宝に指定された  
県内で数少ない国宝建造物



### 白峯寺

四国八十八ヶ所  
霊場  
第81番札所



崇徳上皇が茶毘に付された地  
上皇ゆかりの史跡や逸話が残る



### 古墳群

綾川下流域に群集する巨石墳

現存する古墳は約100基  
次代の城山城の造営や  
讃岐国府設置につながる



### 讃岐国府跡

古代讃岐の政治・経済の中心地

菅原道真も赴任し、  
政務を行った  
2020年に国の史跡に指定



### 香風園

まちなかのオアシス

池を回遊できる日本庭園と  
芝生の広がる洋風庭園の  
二つの風景が楽しめる



### JR坂出駅

鉄道における四国の玄関口

JR四国管内における  
1日当たりの乗車人員第4位



### サヌカイト

地元で採れるカンカン石

世界的にも珍しい音の鳴る石  
東京五輪の開会式では2回とも  
その音が使われている



### 府中湖カヌー競技場

東京五輪の事前合宿にも選ばれた

1,000m級のコースは  
国内有数の競技場として  
整った環境

# 3 坂出市がめざすまちの姿

めざすべき将来像



## 市民が輝き続ける

本市は、かつて「塩のまち」として栄え、その後塩田跡地を活用した番の州地区の埋め立てなどにより、造船業や化学工業、製造業をはじめとする産業を中心とした「働くまち」として発展し、昭和63年には世紀のプロジェクトと謳われた瀬戸大橋の開通により、本州と四国を結ぶ交通の要衝として、新たな時代を迎えました。しかし、時代の変遷による産業構造の変化と急激な人口減少の中で、まちの魅力が低下するとともに、商工業・サービス業が停滞し、まちの活気が失われつつあります。

私たちは、この長いトンネルから抜け出すため、共に明日を見つめ、坂出再生に向けて、新たなまちづくりに取り組んでいかなければなりません。

まちづくりを考えるうえで、市民がワクワクする「楽しさ」、イキイキする「豊かさ」、ウキウキするようなデザインの「美しさ」が大切であり、中心市街地においては新たなまちづくりがスタートしております。その中では、「坂出駅前エリア」「坂出緩衝緑地エリア」「坂出人工土地エリア」「西運河入船エリア」「旧市立病院跡地エリア」「商店街エリア」の6つのエリアを設定し、それぞれの特性を踏まえ、居心地の良い空間づくりを進めることで、まち全体の回遊性を高め、すべての人にとって「まちのリビング」と呼べる居場所にすることをめざしています。



# まち さかいで



これらは新たなまちづくりの第一歩であり、ふるさとを舞台に動き始めた、この物語の主人公は、ほかでもない市民の皆さん一人ひとりです。

今回の策定に向けた市民ワークショップでは、当初、多くの参加者から「坂出市には何もない」という声が聞かれました。しかし、参加者同士での対話を重ねるなかで、数えきれないまちの誇りを発見し、最後は、まちのために自分たちができることを考え、発表しました。

市民一人ひとりがまちのことを考え、発信し、つながり、共感することで、まちが変わり、動き始めた瞬間でした。みんなの想いが坂出の明るい未来を示す大きな指針となり、若者やこれから生まれてくる子どもたちに受け継がれていくのです。

まちづくりにおけるすべての起点は「人」であり、人がにぎわいと交流を生み、人が新しい時代の働くまちをつくり、人がウェルビーイングな暮らしを実現していきます。

本構想では、市民一人ひとりが日々の暮らしに満足し、このまちに自信と愛着を持つことがまちの魅力の源泉であると捉え、「市民が輝き続けるまち」をめざすことで、このまちに関わるすべての人が幸せを感じ、未来にワクワクする、魅力的なまちを実現します。

# 4 重点テーマ

今後10年間で特に取り組むべきまちづくりの方向性として、分野横断型となる「重点テーマ」を位置づけます。

## ① にぎわい・交流が生まれるまちづくり

- 坂出駅周辺の活性化を通じて、エリアの価値向上を図ります。
- まちの新たな活力を生み出す担い手を支援します。
- 公民連携を強化し、更なる民間投資を促します。
- 四国の交流拠点として、瀬戸大橋等の地域資源を活用し、関係人口・交流人口\*の拡大に向けて、戦略的に情報を発信します。
- 移住・定住を推進し、人口減少を緩やかにします。



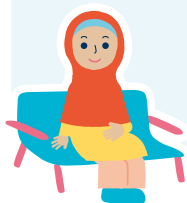
## ② 新時代の働くまちづくり

- 雇用・就職支援等により新たな企業の担い手や人材の確保・育成を推進します。
- 港湾工業都市として地域の稼ぐ力を高めるとともに、地域経済循環構造の改善を進めます。
- DX\*やGX\*を推進し、新たなビジネスの創出を図ります。
- 坂出で働く人が、多様な働き方を選択できる社会の実現をめざします。



## ③ ウェルビーイングなまちづくり

- 暮らしのあらゆる分野において、DXをはじめとした新技術の導入を促進します。
- 瀬戸内海に面し、三方を山々に囲まれた豊かな自然環境を守り、持続可能な暮らしを実現するために、ゼロカーボンシティ\*の取組等を推進します。
- 性別や国籍等を問わず、豊かで多様な文化が根付く、共生社会の実現を図ります。
- 買い物などの日常生活の利便性を高めるとともに、今ある医療や福祉、教育、子育て環境の充実を図り、健康で豊かなウェルビーイング\*な暮らしを実現します。



\*関係人口:移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉。

\*交流人口:その地域に訪れる人々のこと。その地域に住んでいる人(定住人口又は居住人口)に対する概念。

\*DX:デジタルトランスフォーメーションの略。デジタル技術を活用して生活やビジネスモデルを変革すること。

\*GX:グリーントランスフォーメーションの略。化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動のこと。

\*ゼロカーボンシティ:令和32(2050)年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることをめざす地方自治体のこと。

\*ウェルビーイング:身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、人々の満足度や充実、幸せなどを表すもの。

# 5 ありたいまちの姿

今後10年間における、各分野のありたいまちの姿とそのイメージを以下に示します。

コミュニティ・連携・自治

みんながつながり、共に創る坂出

10年後の坂出市



様々な主体が連携しながら、共に新しいまちづくりに取り組んでいます。



国籍等に関わらず相手を尊重し、多様な文化が根付いています。

安全・安心

いつまでも安全で安心して暮らせる坂出

10年後の坂出市



家庭や地域における防災力が向上し、災害に強いまちになっています。



市民一人ひとりが持続可能なライフスタイルを実践し、温室効果ガスが削減されています。

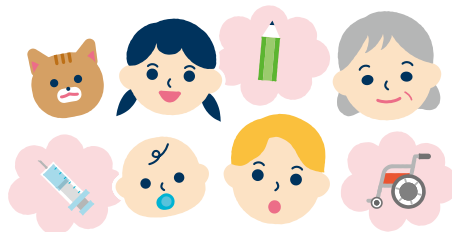
子育て・健康・福祉

健やかで心豊かに暮らせる坂出

10年後の坂出市



地域全体で子どもの成長を支え、子どもを産み育てたいと思える坂出になっています。



地域の支え合いの中で、必要な医療や介護、福祉などの支援が地域に行き届いています。



市民一人ひとりが健康を大切にし、生涯元気で自分らしい生活を送っています。

## 教育・文化

# 誰もが学び創造する、活躍できる坂出

### 10年後の坂出市



充実した教育環境の中で、すべての子どもたちの学びが保障され、自立と夢の実現にチャレンジしています。



市民が生涯にわたって学び続け、身に付けた知識や経験などを社会に還元し、豊かに暮らしています。



誰もが多様な生き方を選択でき、地域でいきいきと活躍しています。

## 社会基盤

# 快適で心地よく、暮らしやすい坂出

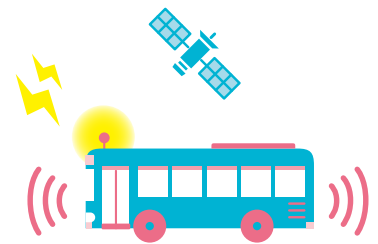
### 10年後の坂出市



中心市街地に多くの人が集い、歩いて坂出を楽しんでいます。



コンパクト・プラス・ネットワークにより郊外においても中心部の利便性を享受しています。



新たな技術がまちなかに取り入れられ、快適で持続可能な暮らしを送っています。

## 産業・交流・観光

# にぎわいと活力にあふれる坂出

### 10年後の坂出市



商工業の発展により、買い物などの日常生活の利便性が向上しています。



誰もが自分に合った働き方を選択し、能力を発揮して働いています。



坂出に関心を持つ人が増え、若者が地元に着定しています。

## 坂出市まちづくり基本構想 概要版